

概要	所在地	対 策 案			
		印旛土木事務所	印西警察署	印西市(建設課・土木管理課・市民安全課)	教育委員会・学校
木下街道は車の通行も多く、横断時、左右の安全確認をしっかりと行わないと危険。	県道59号 農協倉庫付近のY字路交差点部の横断歩道	○カーブミラーの認視性の向上。(交換等)	○横断歩道の直線部(旧農協入口付近)への移動について検討。	—	○自ら身を守る安全指導を徹底する。 ○関係機関等と連携し、立ち番等による現地指導と安全確保を行う。
道幅が狭く、歩道もなく、車はかなりのスピードで通る。路側帯の幅も狭いため、歩行者の通行には危険である。	市川印西線 本郷沿いの木下街道	○横断歩道北側に「学童注意」の路面表示。	—	○注意喚起のための看板設置を検討する。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。 ○関係機関等と連携し、立ち番等による現地指導と安全確保を行う。
見通しが悪く、車もかなりのスピードで通る。公園内の園路を通行するために、横断歩道が設置されていない市道を横断する。	松山下公園テニスコート付近	/	—	○道路の主従関係を明確にするため、主道路にドット線を設置する。 ○交差点内にT字マークを設置。 ○交差点の前後に「横断者あり」の路面表示を設置する。 ○南側カーブ部にミラーを設置。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。 ○関係機関等と連携し、立ち番等による現地指導と安全確保を行う。
見通しが悪く、車もかなりのスピードで通る。	松山下公園野球場そばの道路	/	—	○外側線の設置位置の見直しを行い、路側帯に歩行者の通行部分を確保する。 ○ドット線、外側線等の設置を行い、交差点形状を明確にする。 ○交差点内にT字マークを設置。 ○歩道設置や路肩拡幅の検討を行う。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。 ○関係機関等と連携し、付き添い等による現地指導と安全確保を行う。
ニュータウン方面から、車もかなりのスピードで下りてくる。	小倉の坂下	/	—	○歩道設置や路肩拡幅の検討を行う。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。 ○教職員による付き添いや見回りの実施と、関係機関等との連携。
ニュータウン方面への抜け道として、車通りも多く、左右の見通しも悪い。	小倉のT字路	/	—	○交差点内にT字マークを設置する。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。 ○関係機関等と連携し、付き添いや見回り等による現地指導と安全確保を行う。